

レディースクラブだより

平成26年度レディースクラブ「女性の集い」が開催されました

S52年法学部経営法学科卒 高崎弘子

平成26年9月21日(日)にレディースクラブ「女性の集い」を長岡越路地区で開催いたしました。

今回は、新潟県内でも有数の酒造会社である朝日酒造の酒蔵見学、敷地内の蜷庵での昼食、創立者の邸宅見学と盛りだくさんの企画をしました。

中越地区での開催ということもあり、地区在住の女性会員に案内状を送付いたしました。あわせて、支部総会の折には男性の校友も含め広く周知し、参加のお願いをしました。

今回は「女性の集い」としては、7回目となりましたが当日は天候にも恵まれ、お酒ができるまでの工程を詳しく係の方から説明をしていただいたり、美味しい昼食(長岡市が推奨している日本酒での乾杯も含め)をとりながら、校友のきずなを深く噛み締めた1日でした。男性校友の皆様からの多数の参加ありがとうございました。

参加された皆様はその夜、お土産として購入された日本酒を飲みながら、ご家族に楽しい報告をされたのではないのでしょうか。

来年度の行き先の候補地がありましたら、参考にさせていただきたいと思いますので、役員等にご一報ください。

よろしくお祈りします。



▲お昼は美味しくいただきました。



▲係の方から日本酒の製造工程を説明していただきました。



▲参加者一同での記念撮影です。はい、チーズ!



▲松籟閣(創立者 平澤興之助様の邸宅)も見学させていただきました。

平成27年度レディースクラブ 「女性の集い」へのご案内

今年度の「女性の集い」を下記のように計画いたしましたので、万障お繰り合わせの上ご参加いただきたくご案内申し上げます。

1. 日時 10月25日(日)
AM11:30~PM16:00
2. 場所 三条下田地区(漢学の里)
3. 集合 長岡駅東口
(エレベーター乗降口前)
(ジャンボタクシーAM11:30出発)
4. 見学 ○庭月庵悟空農家レストラン
(昼食)パイキング
○諸橋轍次記念館
○彩遊記(農産物、特産物販売)で買い物
5. 会費 3,000円(当日、徴収させていただきます)

※出欠は、8月31日まで

※今年は女性のみ参加募集です

電話・ファックス 0258-35-3346

携帯番号 090-3044-5005

レディースクラブ事務局長 高崎弘子へ

お願いします。

上越だより

念願の北陸新幹線開業とフリーゲージトレインの展望！

S 41年経済学部卒 石田 秀 男

今年の3月14日、永年の念願であった北陸新幹線が金沢まで延伸されました。上越地方から首都圏までの所要時間が2時間を切る大幅な短縮となりました。

一方、並行在来線の北陸線・信越線が第三セクター化され、新潟県内を走る区間は「えちごトキメキ鉄道会社」に経営が移管されました。北陸新幹線はさらに7年後には福井、10年後には敦賀まで延伸される予定です。

新潟から関西方面への所要時間は、さらに短縮されます。新潟県内には、上越新幹線に加え二つの新幹線が走ることになりました。JR西日本は、福井まで開業後は富山と大阪間に新幹線と在来線（北陸線と湖西線）を通るフリーゲージトレインを走らせる計画をしています。その電車の何本かを新潟まで延ばすことによって、新潟県と関西圏が直通で結

ばれます。それによって、新潟県は日本の二大経済圏、関東と関西との産業・観光の振興と文化の交流がより深まるでしょう。

フリーゲージトレインとは

軌間可変電車ともいい、新幹線（標準軌）と在来線（狭軌）を可変装置の区間（約50m）で列車の車軸幅を変えることによって、新幹線と在来線を走行することができる電車。日本では既に試験車両もつくられ、走行試験が続けられています。



北陸新幹線開業イベント

S 53年工学部応用化学科卒 吉田 実

3月14日、15日の北陸新幹線の開業イベントでは多くの市民が上越妙高駅へ見学に来場しました。駅周辺には地元の名産品販売や市民による芸能披露が行なわれ開業気運を盛り上げました。

二つの混成合唱サークルに所属する小生は14日、15日とフル回転で、地元の児童文学作家杉みき子さん作詞の「妙高山に」などの歌を披露しました。



▲14日駅東口「さくらステージ」にて



▲15日駅南東側「雪だるまドーム」にて

高速カーフェリー「あかね」

直江津～小木航路に新造高速カーフェリー「あかね」が4月21日から定期就航しました。従来の片道所要時間2時間40分を1時間短縮して1時間40分で結んでいます。北陸新幹線開業と高速カーフェリーの就航で関西方面からの観光客によって直江津～小木間の利用者が急増しているようです。

しかし関西からの観光客は上越妙高駅を単なる中継基地にしているだけで、駅を降りたら佐渡や尾瀬などの目的地へバスで行き、帰りは上越妙高駅での待ち時間があっても上越のどこにも寄らず帰って行くようです。佐渡だけでなく新潟県全体で魅力ある観光ネットワークの形成が遅れているようです。

佐渡汽船では8月21日から11月23日まで1泊以上の利用者割引や60才以上のシニアを対象にマイカー往復割引を実施するようです。校友の皆さんもこれを機会に佐渡への旅行いかがでしょうか。これは直江津～小木航路だけでなく新潟～両津航路も対象です。



中 越 だ よ り

ちょっと長岡をご案内しました

副 支 部 長 木 村 国 夫
S45年経済学部経済学科卒

平成26年8月24日(日)、「学祖井上円了先生のふるさとを巡る旅」と称して、東洋大学校友会城東支部の皆様方約25名が、12時57分長岡駅に着きました。

私は校友会旗を掲げて出迎え、駅東口から、今にも雨が落ちてきそうな空を見ながら、やや急ぎ足で長岡洋学校(現長岡高等学校)の資料館に向いました。岡村資料館長の解説で円了先生が作った「和同会」の組織や『和而不同』等のいきさつ、又校友で越路井上円了会の長谷川会長から円了先生について

お話を聞きました。

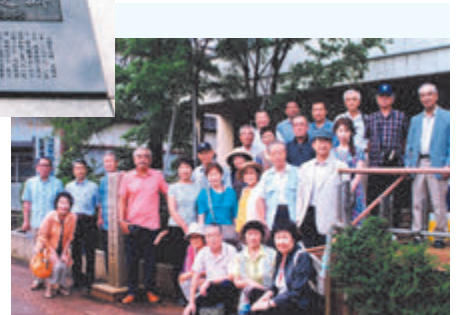
大粒の雨が少し小降りになったところで、バスで移動「河井継之助記念館」に行き、稲川館長から、継之助の時代の長岡藩の事等のお話を聞きました。14時50分雲り空となり、近くの山本五十六記念公園へ、五十六の生家跡や広島呉から持って来た胸像を見て、私はそこでお別れしました。当日は、校友の蓬平温泉・蓬莱館福引屋に一泊、翌25日(月)は、山古志・小千谷慈眼寺(河井継之助が西軍との談判の寺)、生誕地慈光寺に向かわれるとの事でした。校友会城東支部顧問の大滝恵三様、おつかれさまでした。



▲長岡高校資料館長 岡村さん



▲河合継之助記念館長 稲川さん



総合三位箱根駅伝祝勝会

副 支 部 長 木 村 国 夫
S45年経済学部経済学科卒

残念ながら連覇ならず、去る3月14日中越地域の校友18人が集まり、昨年に続き2回目の駅伝祝勝会を行ないました。久須美さん提供の日本酒で昭和36年卒星野さんが、元気よく乾杯の発声で始めました。

箱根駅伝は、青山学院大学の完全優勝であった事、新しい山の神の事、東洋大がスーパースターグローバル大学37校に選ばれ、大学の10年後の目標達成に向っている事、文武両道で存在感を高めようと努力している事、又残念ながら法科大学院は募集停止の方行である事など話題が飛び回りました。今回校友会準会員として、長島忠衆衆議院議員に代り夫人の久子さんから山古志三太夫合宿では、学生の健康面に気を使っているという苦労話を聞きました。

時間はガヤガヤと過ぎ最後はおなじみ昭和33年卒内田美磋子さんの一本締でお開きとなりました。校友会は人縁の宝庫です。来年又元気でおいでできる事を楽しみに。



中越地区平成27年度事業計画

1. 長岡米百俵祭
 - ・平成27年10月3日(土)
2. 第2回箱根駅伝祝勝会
 - ・平成28年1月30日(土)
 - ・会費4,000~5,000円程度

下越だより

副支部長 本間直彦
S50年文学部英米文学科卒

下越地区校友の渡辺菱三氏が秋の叙勲で瑞宝双光章を受賞

校友有志で受賞祝賀を開催しました。

席上渡辺氏より受賞時のエピソードや、教師初任地での苦労話、逆に苦労ばかりではなく、地元の人たちとの交流など、独特のユーモアある話し方で場を盛り上げられました。



▲前列中央が渡辺菱三氏



▲受賞を喜ぶ校友たち



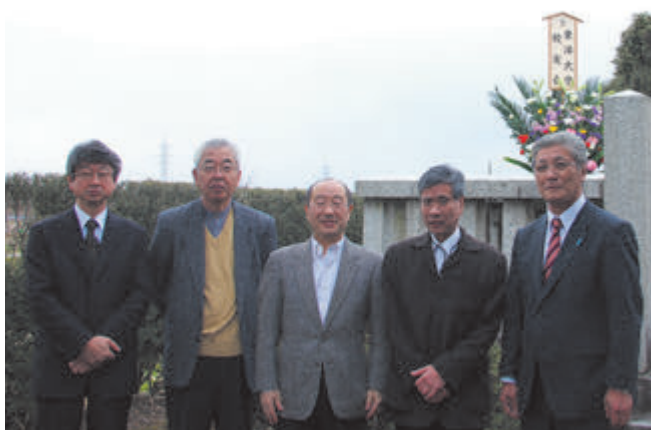
恒例の安吾忌が本年も開催されました

母校・地元の文豪坂口安吾の命日 2月17日に安吾忌が、今年も新津安吾の会主催で開催されました。

今回は没後60年という節目の年にもかかわらず、諸般の事情で講演会が開催されず、墓前祭と、懇親会の二本立てになりました。墓前祭では、校友を代表して、斎藤下越事務局長が挨拶をし、講演会が中止になったいきさつや、来年は、是非講演会を復活させたいとの、思いを述べていました。新津安吾の会からは、校友会からおくられた、大きな花束に感謝の意が表せられました。



▲墓前祭で挨拶する斎藤氏と校友会から贈られた花束



▲左から新藤、皆木、斎藤、本間、渡辺(仁)の各氏
安吾忌に集った校友達
懇親会には、阿部氏もかけつけました